

今後の普及方策について

本検討会では、アンケート及びヒアリング等をもとに物流事業者におけるKPI導入の現状と導入にあたっての課題を整理するとともに、KPI導入の促進に向けた検討を行い、「物流事業者におけるKPI導入の手引き」を作成した。

平成27年度以降は本「手引き」を活用し、JILS主催の講演会等を開催するとともに、国土交通省ホームページに掲載する等広く周知することで、KPIに基づいた物流事業者の業務改善を推進する。

●今後の方針

① セミナー、講演会等による普及啓発

➤ JILS主催の講座・講演会等における普及

・ロジスティクスKPI講演会※¹の活用

※¹荷主及び物流事業者の管理者レベルを対象に年に1回開催している。例年の代表企業によるKPI導入・活用の先進的事例の紹介に加え、来年度においては「手引き」を活用した講演を実施する。2015年度前半での開催を予定。

・JILS主催各種資格認定講座等※²における活用を2015年度に検討

※²JILS認定の「物流技術管理士」資格認定講座(東京(2回)、大阪(2回)、名古屋(1回)の主要都市で開催)、「物流現場改善士」資格認定講座(年に1回開催)、「ロジスティクス経営士」資格認定講座(年に1回開催)等にてKPIに関する講義を行っており、「手引き」の活用を検討する。

今後の普及方策について

・「物流改善事例の大会・発表会」※3との連携を検討

※3物流現場改善に意欲的な取組を行っている優秀事例についての発表会を年に数回開催している。この場を活用し、物流事業者におけるKPIを活用した現場改善の先進的事例発表を促進し、「手引き」について広く周知することを検討する。

- 国土交通省地方運輸局等における会議・イベントでの活用
 - 日本物流団体連合会によるKPI導入状況等のフォロー
 - ・物流事業者におけるKPI導入状況の把握、導入した企業による意見の吸い上げ、導入による効果の把握等
- 等

②「物流事業者におけるKPI導入の手引き」の周知

- 国土交通省、JILS、日本物流団体連合会ホームページへの掲載
- JILS主催の物流関係セミナー等での紹介、配布
- 業界団体等での配布
 - 日本物流団体連合会 「経営効率化委員会」等の委員会での配布

等